

土曜特別授業が行われました

令和元年 12 月 14 日（土）に石川 勝也先生（開成中学校・高等学校〔理科教諭〕）と、滝口 隆幸先生（元 小石川中等教育学校〔数学科教諭〕）をお招きし、土曜特別授業が行われました。

石川先生は、『日食からオーロラへ～地球の内部はどうなっているのか、オーロラが見えるわけ～』というテーマで授業をしてくださいました。

先生ご自身が撮影された写真や動画を見ながら、日食やオーロラの仕組みなどについて学びました。また隕石や隕鉄などを実際に手に取って観察し、またそれらを調べることで地球内部の様子を知ることができることを学びました。先生は、撮影された写真について「実際に見ると何倍も美しい。これは写真では伝えられないです」と説明され、生徒達は「本物を見てみたい」と、興味を持った様子でした。



石川先生

滝口先生

滝口先生は、『自分の倍数判定法を作る』というテーマで授業をしてくださいました。

生徒たちは、授業では習わない 7 の倍数や 11 の倍数の判定法などを学びました。実際に使用してみる中で、10 桁以上の整数を何の倍数であるかを簡単に判定できることにとても感激していました。また、独自の倍数判定法作りの中で、友達と議論しながら楽しく学ぶ姿が見られました。